

ヤマザクラ通信

vol.37

ヤマザクラ課（ヤマザクラグループ）

（☎5815111・7513111 内線1321・1322）

ヤマザクラが紡ぐ緑

小金井市との交流

本市と小金井市（東京都）は、江戸時代に本市の桜の苗木を小金井市の玉川上水へ移植した記録に基づき、交流を深めてきました。互いに名勝指定地を有しており、本年は指定100周年を迎える節目の年でもあります。



名勝「小金井」の桜

2011年には、当時の岩瀬小学校6年生が、授業の一環で育てたヤマザクラの苗木を小金井市へ寄贈しました。



寄贈したヤマザクラと阿部さん

そのうち9本が毎年花をつけるようになるまで立派に成長しているとのこと、寄贈した苗木の現在の姿を見てもらおうと、当時の児童が、4月6日に小金井市で開催された「観桜会」に招待されました。出席した阿部真弥さんは、自身が育てたヤマザクラの苗木と13年ぶりの対面を果たし「当時育てた苗木をまた見ることができてとても嬉しい。大切に育ててほしい」と述べました。

令和4年度ふるさと応援寄附金受入れ状況

事業の指定	指定数	金額（円）
自然環境保全及び景観の維持、再生に関する事業	2,845	42,896,500
市民によるまちづくり活動の推進に関する事業	476	8,145,000
産業の振興及び魅力ある観光地づくりに関する事業	642	12,355,000
教育・文化・スポーツ活動の充実に関する事業	1,781	29,249,000
市民の健康増進及び医療施設の充実に関する事業	361	4,987,000
福祉の充実・向上に関する事業	617	8,901,000
その他目的達成のために市長が必要と認める事業	2,568	36,510,000
寄附額合計	9,290	143,043,500

ふるさと納税には、個人や団体などが寄附をする一般的なふるさと納税と、企業が市の事業を支援する企業版ふるさと納税の2種類があります。一般的なるふるさと納税は、桜川市ふるさと応援寄附金条例に基づいて運用し、寄附金は、寄附者の皆さまが選んだ「寄附金の使い道」に応じて、翌年度の各種事業の財源として活用しています。

ふるさと納税の使い道



天候や季節、用途に応じて開閉できる遮蔽設備

令和5年度に活用させていただきます。事業の一つを紹介いたします。

現在、市では桜川筑西IC（インターチェンジ）周辺の開発を進めており、その一環として大和駅北公園の整備を行っています。全国の皆さまからいただいた寄附金を活用し、子供たちが安心して遊べる公園の実現に向けて、開閉式オーニング3基などを設置しました。

今後も、頂いた寄附金は寄附者の皆さまが選んだ「寄附金の使い道」に応じて、市の発展のために大切に活用させていただきます。

スタッフ・入居利用者様 募集中

社会福祉法人
特別養護老人ホーム上の原 ☎0296-71-6888
〒309-1226 茨城県桜川市上野原地新田154-4 担当：益子

社会福祉法人
上の原学園 ☎0296-75-2509
〒309-1226 茨城県桜川市上野原地新田159-1 担当：杉山・宮田

私たちと一緒に働きませんか？